

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公表番号】特表2006-522696(P2006-522696A)

【公表日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-039

【出願番号】特願2006-508723(P2006-508723)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/36

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月9日(2007.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(i) 1種以上の1, 3-ジヒドロキシベンゼン及び1種以上の芳香族ジカルボン酸から誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、

(ii) カーボネート構造単位を含むポリマーを含んでなる第2の層、

(iii) ポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマー、無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー、及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンブロックコポリマーとポリカーボネートのブレンドからなる群から選択される、1種以上のアルケニル芳香族化合物及び1種以上の共役ジエンから誘導された構造単位を有するコポリマーを含んでなる接着結合層、並びに

(iv) 基材層

を含んでなり、コーティング層が第2の層と連続接触しており、接着結合層が第2の層及び基材層と連続接触している、多層物品。

【請求項2】

前記コーティング層が、非置換レゾルシノール、2-メチルレゾルシノール及びこれらの混合物からなる群から選択される1種以上の1, 3-ジヒドロキシベンゼンを含む、請求項1記載の物品。

【請求項3】

前記芳香族ジカルボン酸が、イソフタル酸、テレフタル酸、ナフタレンー2, 6-ジカルボン酸及びこれらの混合物からなる群から選択される、請求項1記載の物品。

【請求項4】

(i) 非置換レゾルシノール、イソフタル酸とテレフタル酸の混合物及びビスフェノールAから誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、(ii) 場合により1種以上の着色剤を含有してもよいビスフェノールAポリカーボネートを含んでなる第2の層、(iii) 無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマーからなる群から選択される接着結合層、並びに(iv) 熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、金属、セラミック、ガラス及びセ

ルロス材料からなる群から選択される基材層を含んでなる多層物品であって、コーティング層が第2の層と連続接触しており、接着結合層が第2の層及び基材層と連続接触しており、多層物品が700ニュートン/メートル以上の90度剥離力を示す、請求項1記載の物品。

【請求項5】

(i) 非置換レゾルシノール、イソフタル酸とテレフタル酸の混合物及びビスフェノールAから誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、(ii) 場合により1種以上の着色剤を含有していてもよいビスフェノールAポリカーボネートを含んでなる第2の層、(iii) 無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマーからなる群から選択される接着結合層、並びに(iv) 硬化、部分硬化及び未硬化熱硬化性樹脂からなる群から選択される基材層を含んでなる、請求項1記載の多層物品。

【請求項6】

(i) 1種以上の1, 3-ジヒドロキシベンゼン及び1種以上の芳香族ジカルボン酸から誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、

(ii) カーボネート構造単位を含むポリマーを含んでなる第2の層、並びに

(iii) ポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマー、無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー、及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンブロックコポリマーとポリカーボネートのブレンドからなる群から選択される、1種以上のアルケニル芳香族化合物及び1種以上の共役ジエンから誘導された構造単位を有するコポリマーを含んでなる接着結合層を含んでなるフィルムアセンブリ。

【請求項7】

(i) 非置換レゾルシノール、イソフタル酸とテレフタル酸の混合物及びビスフェノールAから誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、(ii) 場合により1種以上の着色剤を含有していてもよいビスフェノールAポリカーボネートを含んでなる第2の層、並びに(iii) 無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマーからなる群から選択される接着結合層を含んでなる、請求項6記載のフィルムアセンブリ。

【請求項8】

(i) 1種以上の1, 3-ジヒドロキシベンゼン及び1種以上の芳香族ジカルボン酸から誘導された構造単位を含むブロックコポリエステルカーボネートを含んでなるコーティング層、(ii) カーボネート構造単位を含むポリマーを含んでなる第2の層、(iii) ポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンコポリマー、無水マレイン酸変性ポリスチレンーbーポリ(エチレンーブチレン)ーbーポリスチレンコポリマー、及びポリスチレンーbーポリ(スチレンーブタジエン)ーbーポリスチレンブロックコポリマーとポリカーボネートのブレンドからなる群から選択される、1種以上のアルケニル芳香族化合物及び1種以上の共役ジエンから誘導された構造単位を有するコポリマーを含んでなる接着結合層、並びに(iv) 基材層を含んでなり、コーティング層が第2の層と連続接触しており、接着結合層が第2の層及び基材層と連続接触している多層物品の製造方法であって、

(a) コーティング層と第2の層のアセンブリを製造し、(b) 基材層上に設けられた接着結合層に隣接してアセンブリを形成する段階、或いは

(a) コーティング層と第2の層と接着結合層のアセンブリを製造し、(b) アセンブリを基材層に隣接して形成する段階を含んでなる方法。

【請求項 9】

基材層が未硬化熱硬化性樹脂を含んでおり、コーティング層が第 2 の層と連続接触しており、接着層が第 2 の層及び基材層と連続接触している、請求項 8 記載の方法であって、当該方法が、

(a) コーティング層と第 2 の層と接着層と基材を組み合わせ、(b) アセンブリを熱硬化性材料が硬化する条件下に付す段階を含む方法。